



びわ中学校便り

「時を守り、場を清め、礼を正す」

令和2年5月13日(水)

長浜市立びわ中学校

校長 奈須秀和

ピンチはチャンス!逆転の発想

「あっという間」に5月になりました、と言いたいところでしたが、本当に長い4月でした。たくさん思い出ができた、4月・ゴールデンウィークのはずが、……。残念ながら、4月は入学式以降、臨時休校となり行事はほとんど自粛・中止となりました。「明けない夜はない」、「やまない雨はない」と始業式で生徒たちに話をしましたが、見えない敵を相手に出口が見えません。本当なら、3月は別れの月で、4月は出会いの月です。みんなが新鮮な気持ちで「4月から気持ちもリフレッシュしてがんばろう」と、スタートを切ってくれていたことでしょう。

先日、出会った保護者の方も、「言ったらあかんとはわかっているのですが、ゲームばかりしている子どもに『受験生やで!もっとしっかり勉強して!』と言ってしまい、子どもとけんかになってしまった」と聞きました。今生徒たちは、本当に不安の中で戦っていることでしょう。

なかなか気持ちの整理はつきませんが、「ピンチはチャンス」。少しでも逆転の発想をしていくことでストレスの発散になるのかもしれない。

一例です。

1991年の秋、台風が次々に上陸しました。日本全土に被害を及ぼし、死者を62名も出すほどのものでした。その年、台風の影響で青森県では、9割のリンゴが落ちてしまったといえます。その量、なんと34.5万トン、被害金額は741億7千万円であったといえます。9月下旬のこの落下量は、史上初の一大事でした。作ったリンゴの9割が売れなくなったわけで、当時、当然ながらリンゴ農家は肩を落とし、嘆き悲しみました。テレビでも連日報道されました(随分前なので記憶にない方が大半かもしれません)。

しかし、こうした状況でも嘆き悲しまなかった人がいました。「大丈夫、大丈夫」と。なぜか……。こんなアイデアを出したのです。「落ちなかったリンゴを『落ちないリンゴ』の名前で受験生に売りましょう。1個、1,000円で……。すると、どうでしょう、高いのに飛ぶように売れた。「落ちないリンゴ」、受験生は喜んで食べた。

このアイデアを実行した人は、他の人と何が違っていたか。その人は地面に落ちた9割のリンゴに意識を向けるのではなく、落ちなかった1割のリンゴを見ていた。まさに「視点が違った」のです。



同じ状況にもかかわらず、嘆き悲しむ人がいます。同じ状況にもかかわらず、楽しく人生を送る人もいます。どこを見るかで人生は違う。視点が変わると、人生の局面が一瞬で変わることがある。台風で落ちたリンゴ、これは良い悪いではなく、動かすことのできない厳然たる事実です。しかし、それをどう見るか、受け止めるかは、私たち次第ということになりそうです。

そのときの農家の方の苦悩は、到底私たちには理解できない計り知れないものがあったことでしょう。よって決して軽々しく語るべきではないと思いますが、「その悪い出来事をいつまでも嘆いていても、打ちひしがれていても何にもならない」ということは言えると思います。

神様は乗り越えられない試練は与えない

X JAPANのYOSHIKIさんが4月24日のテレビ番組に出演し、新型コロナウイルスで多くの人々が苦しんでいる状況を踏まえ、米ロサンゼルスから緊急メッセージを伝えました。YOSHIKIさんは小学5年生の時に大好きな父が自殺。メンバーの死も経験。本当に悲しみを背負って生きてきて、人の心の痛みが分かる彼が「今まで当たり前のように身近にいた人が突如いなくなってしまう。そういった経験をされた方は僕以外にもいると思います。今まで当たり前のようにあった世界が急が変わってしまう。今はそういう時なのかもしれないですね」といい、「ただね、暗闇は暗ければ暗いほど小さな光だって輝いて見える。今まで気づかなかった小さなことが、当たり前のようにあった日常が、実はすごく大切なことだったんだ。自分にとってどれだけ素晴らしい人が周りにいたんだろう、素晴らしいことが周りにあったんだろう。とても考えさせられます」と日常生活のかけがえのなさを振り返りました。

また、格言を紹介し「『God will never give you more than you can bear』日本語で『神は耐えられない試練を人には与えない』という意味です。僕はその言葉をいつも信じて生きてきました。何かあるたびに強くなってきたから、これを乗り越えた時はみなさんもきっと強くなってるんだろうなと思います」とコメントしました。

本当に今は、つらく苦しいと思います。前を見たくても前が見えません。でも、乗り越えていくしかありません。きっと10年後には、あの時は苦しかったなあ、と笑って言えると確信しています。みなさんで乗り越えましょう。

分散登校

4月は入学式以来、臨時休校でしたので、各学年毎に分散登校を設け、課題の提出などを行いました。生徒の様子を心配しましたが、元気な姿を見せてくれました。発育測定も行いました。



5月・6月の行事

- 5月3日(日) 憲法記念日
- 4日(月) みどりの日
- 5日(火) こどもの日
- 6日(水) 振替休日
- 7日(木) 家庭訪問
- 8日(金) 家庭訪問
- 9日(土) 授業参観・PTA総会
- 11日(月) 家庭訪問
- 12日(火) いのちの日、家庭訪問
尿検査1次
- 13日(水) 尿検査1次
- 15日(金) 生徒集会
- 21日(木) 中体連 春季大会
- 22日(金) 中体連 春季大会
- 29日(金) ヨシ刈り
- 30日(土) 英検1次

- 6月1日(月) 中間テスト、避難訓練
- 4日(木) 生徒大会、歯科検診
- 11日(木) ~12日 特支合同合宿
- 12日(金) いのちの日
- 17日(水) 目指せマイスタープロジェクト
- 18日(木) 進路学習会(3年)
- 22日(月) 救急救命講習
- 23日(火) 救急救命講習
- 25日(木) 期末テスト
- 26日(金) 期末テスト、
26日(金) クリーン作戦
- 28日(日) 英語検定2次

※コロナ感染症の関係で、塗りつぶしの行事は中止及び延期とさせていただきます。